

第37期(2012年3月期) 第2四半期決算説明会



UJF-3042FX
UV PRINTER



TextileJET
Tx400-1800B



2011年11月18日

- ❖ **当第2四半期決算概要**
- ❖ 四半期連結業績の推移
- ❖ 今期の予想
- ❖ 当社の経営戦略

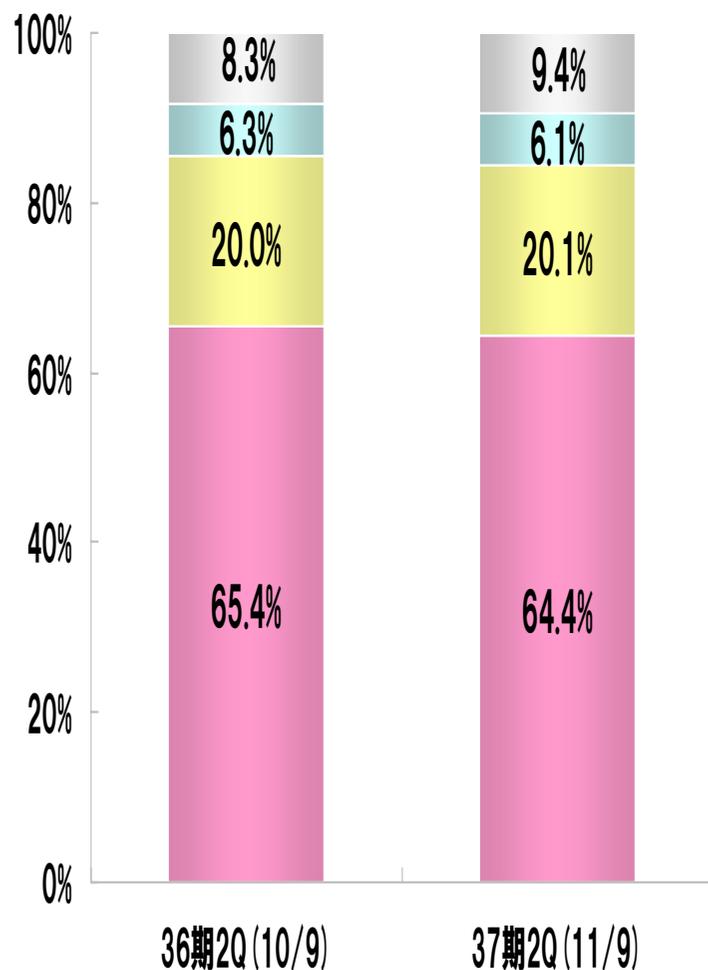
連結業績ハイライト

(百万円、%)	36期2Q累計 (10/9)	37期2Q累計 (11/9)	増減額	増減率
売上高	12,852	13,216	364	2.8
営業利益	497	328	△169	△34.0
経常利益	173	408	235	136.1
四半期純利益	24	307	282	1141.3
為替レート(期中平均)				
米ドル	88.95円	79.81円	△9.14円	△10.3
ユーロ	113.84円	113.78円	△0.06円	△0.1

・為替予約等による為替差益(37期2Q実績141M)が発生
→前年同期は為替差損(36期2Q実績237M)計上

機種群別売上高

【構成比率】



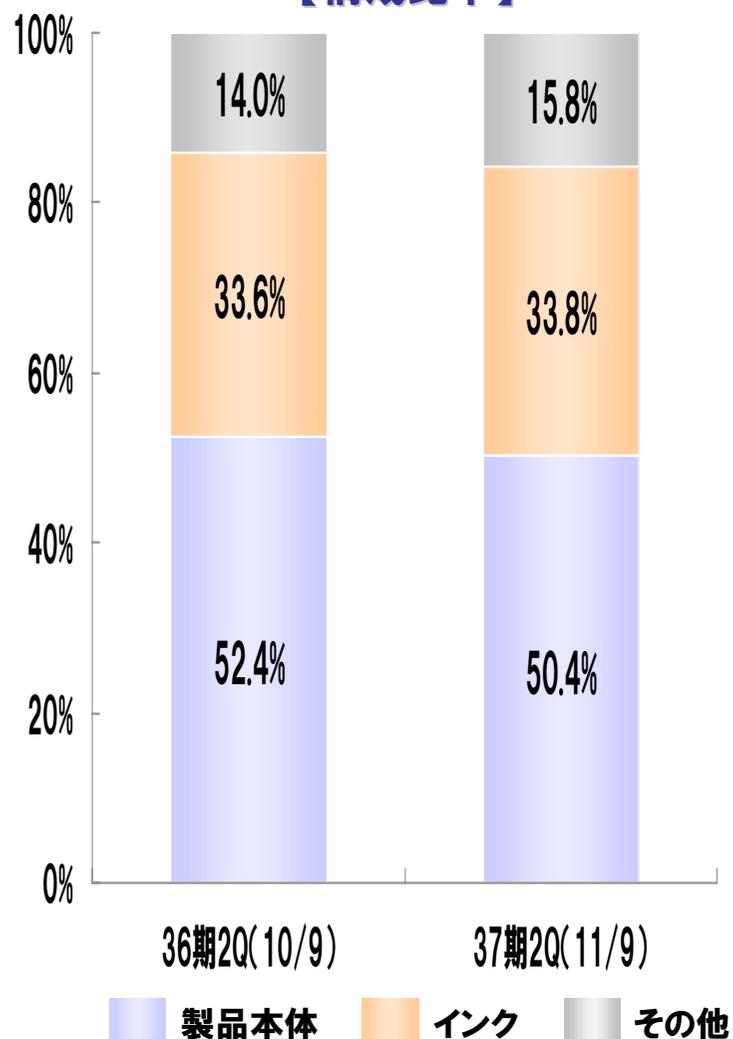
(百万円、%)	36期2Q 累計 (10/9)	37期2Q 累計 (11/9)	増減額	増減率
SG市場向け	8,401	8,509	107	1.3
IP市場向け	2,576	2,661	84	3.3
TA市場向け	811	798	△13	△1.6
その他	1,061	1,246	184	17.4
合計	12,852	13,216	364	2.8

- ・SG:製品本体、インク等消耗品のいずれも堅調な推移
- ・IP:エントリーモデル稼働台数増加に伴いインク等消耗品の売上が伸長
- ・TA:本体販売の伸び悩み

SG市場向け IP市場向け TA市場向け その他

品目別売上高

【構成比率】

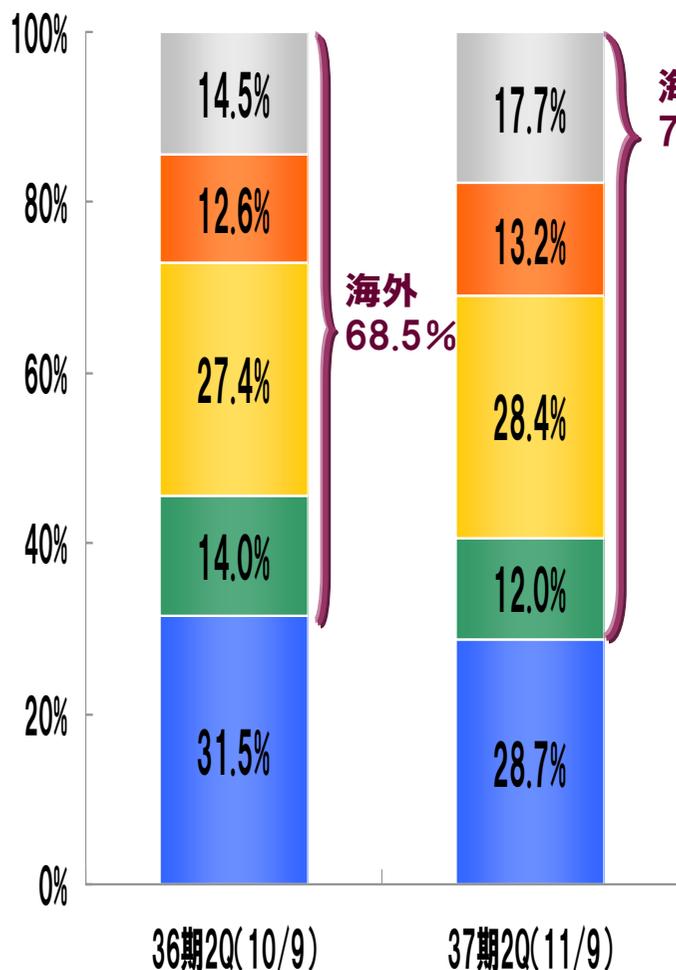


(百万円、%)	36期2Q 累計 (10/9)	37期2Q 累計 (11/9)	増減額	増減率
製品本体	6,729	6,662	△67	△1.0
インク	4,317	4,461	144	3.3
その他	1,804	2,092	287	15.9
合計	12,852	13,216	364	2.8

- ・製品本体:SG、IP共に堅調な推移であったものの、円高影響等で前年同期比減少
- ・インク:UV硬化インクを中心に売上が伸長

エリア別売上高

【構成比率】



海外
71.3%

(百万
円、%)

国	36期2Q 累計 (10/9)	37期2Q 累計 (11/9)	増減額	増減率
内	4,042	3,796	△245	△6.1
北米	1,797 (20.2M\$)	1,590 (19.9M\$)	△206 (△0.2M\$)	△11.5 (△1.4)
欧州	3,525 (30.9M€)	3,745 (32.9M€)	219 (1.9M€)	6.2 (6.3)
アジア	1,620	1,743	122	7.5
その他	1,866	2,340	474	25.5
合計	12,852	13,216	364	2.8

※上表中の、北米、欧州の下段()の数値は、現地通貨ベース

■ 日本 ■ 北米 ■ 欧州 ■ アジア ■ その他

要約貸借対照表

【資産の部】

(百万円)	36期 (11/3)	37期2Q (11/9)	増減額
現金及び預金	2,597	3,848	1,251
受取手形・売掛金	4,894	4,872	△22
たな卸資産	7,020	6,976	△43
その他流動資産	718	1,285	566
流動資産合計	15,231	16,982	1,751
有形固定資産	5,734	5,497	△237
無形固定資産	323	274	△49
投資その他の資産	1,065	987	△78
固定資産合計	7,124	6,758	△365
資産合計	22,355	23,741	1,385

・たな卸資産
商品及び製品(△148M)
仕掛品(+172M)
原材料及び貯蔵品(△67M)

・その他流動資産
為替予約による評価益
(+442M)

・有形固定資産
建物及び構築物の減少
(△101M)

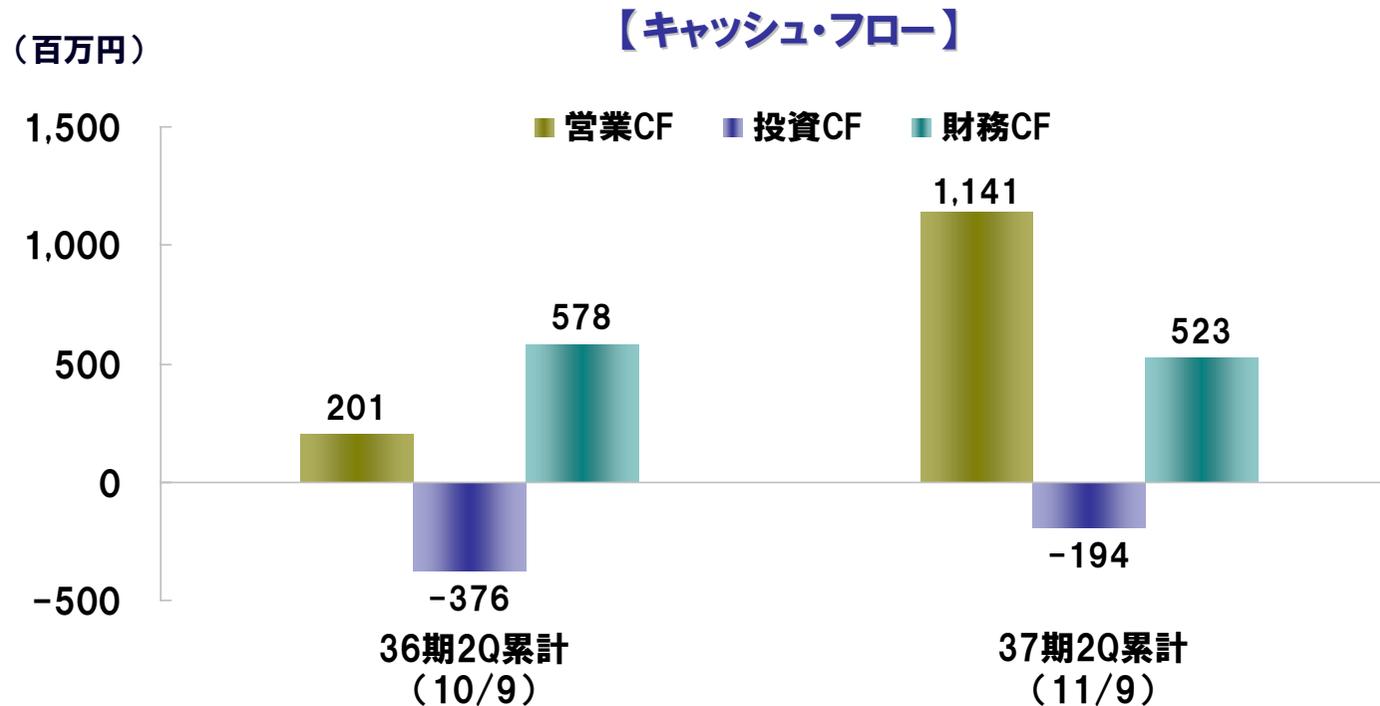
要約貸借対照表

【負債・純資産の部】

(百万円)	36期 (11/3)	37期2Q (11/9)	増減額
支払手形・買掛金	4,442	5,021	579
短期借入金・ 1年内予定長期借入金	5,896	7,015	1,118
その他流動負債	2,664	2,986	321
流動負債合計	13,003	15,023	2,019
長期借入金	2,367	1,877	△489
その他固定負債	763	708	△54
固定負債合計	3,130	2,586	△544
負債合計	16,134	17,609	1,474
純資産合計	6,221	6,132	△89
負債、純資産合計	22,355	23,741	1,385

・借入金
短期借入金増加(+1,150M)
1年内予定長期借入金減少
(△31M)
長期借入金減少(△489M)

・純資産
利益剰余金の増加(+260M)
為替換算調整勘定の減少
(△347M)



・営業キャッシュ・フローの主な内容

マイナス: たな卸資産増加 320百万円、売上債権増加 149百万円

プラス: 仕入債務増加 595百万円、減価償却費 506百万円、

税金等調整前四半期純利益 496百万円

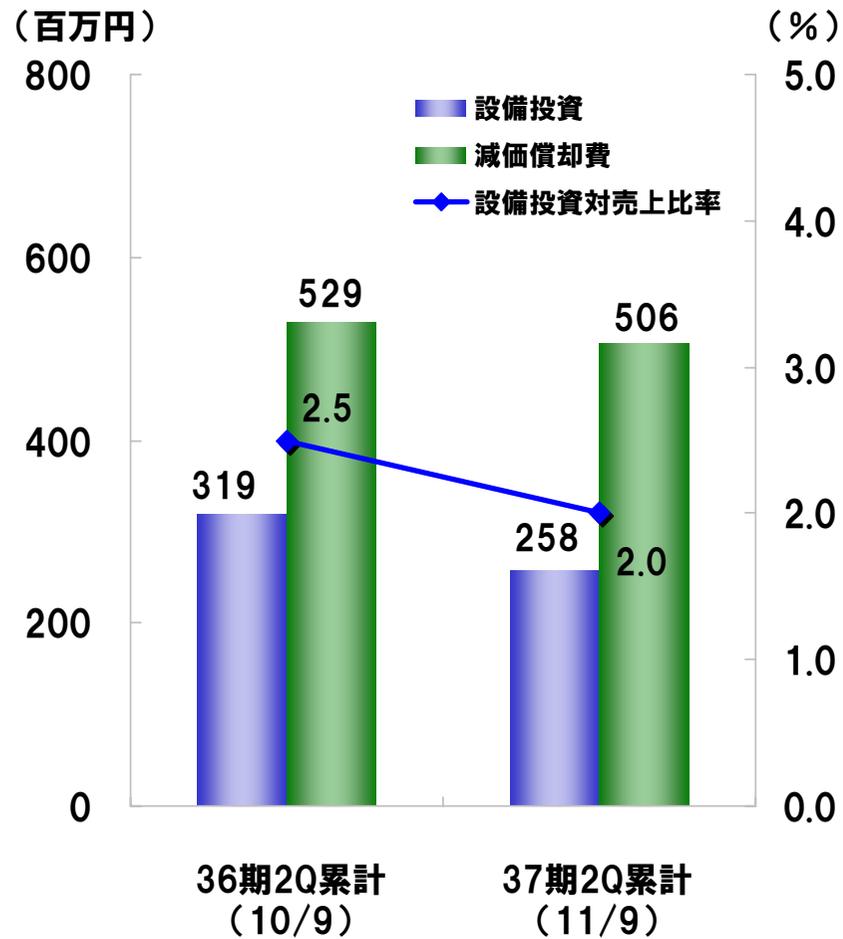
・財務キャッシュ・フローの主な内容

マイナス: 長期借入金の減少 521百万円

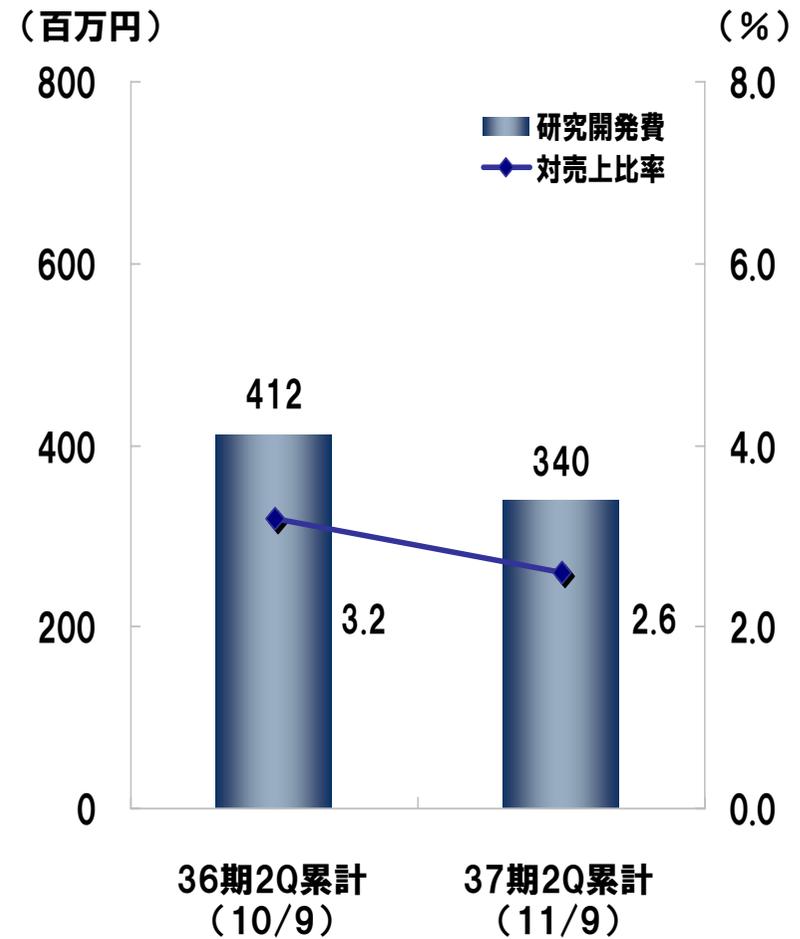
プラス: 短期借入金の増加 1,151百万円

設備投資、研究開発費

【設備投資・減価償却費】



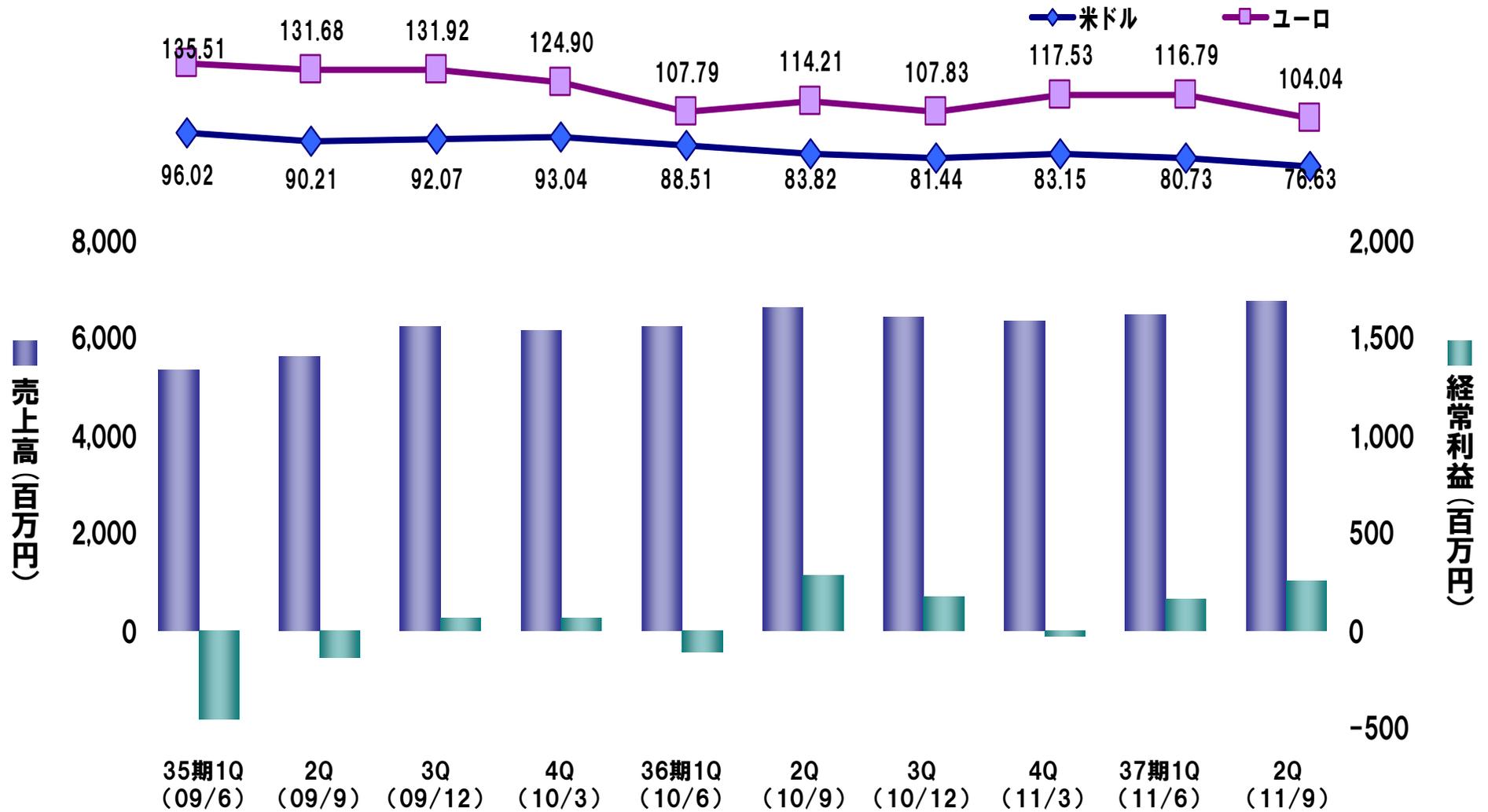
【研究開発費】



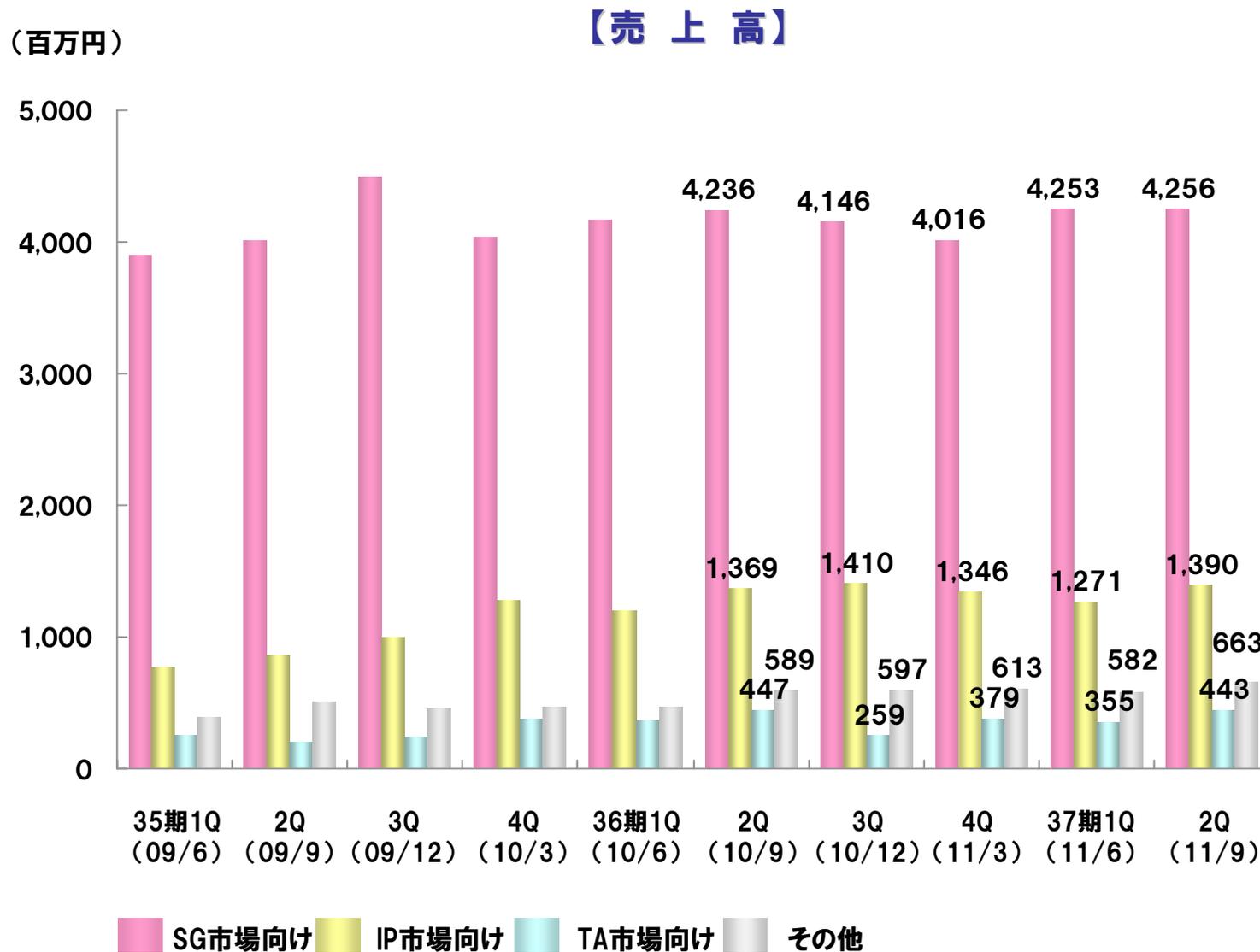
- ❖ 当第2四半期決算概要
- ❖ **四半期連結業績の推移**
- ❖ 今期の予想
- ❖ 当社の経営戦略

四半期連結業績推移

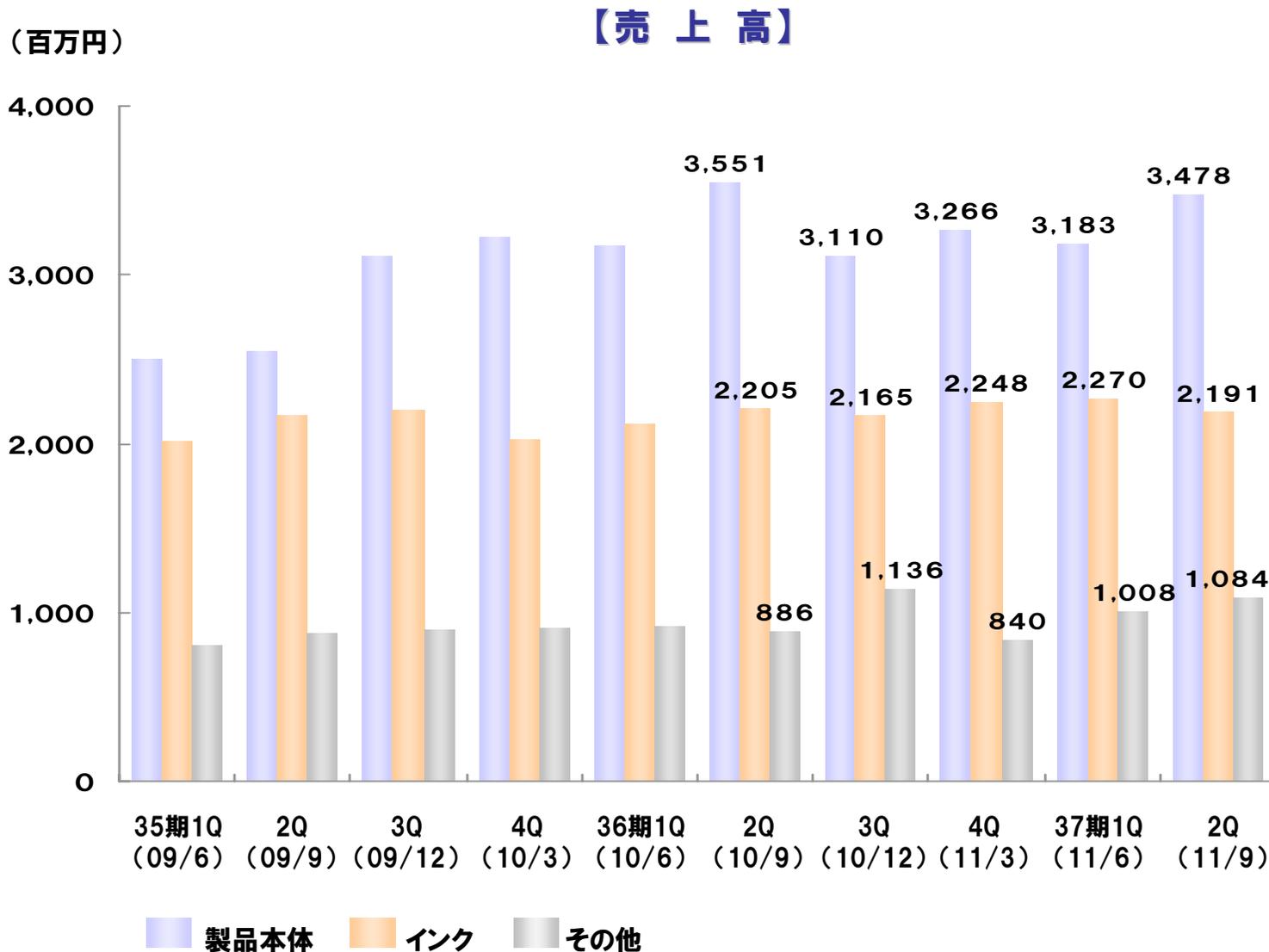
月末レート(円)



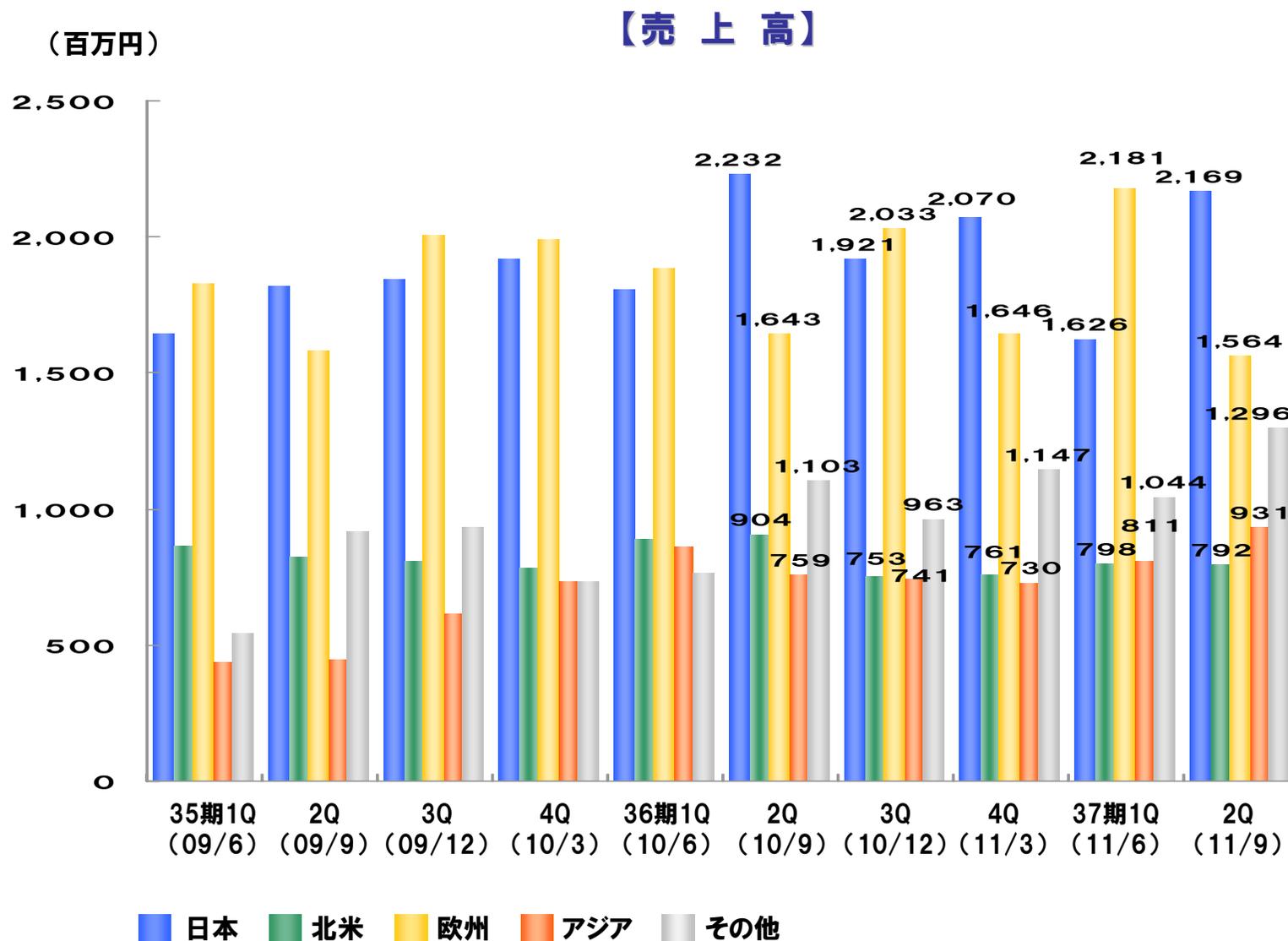
機種群別四半期売上高



品目別四半期売上高

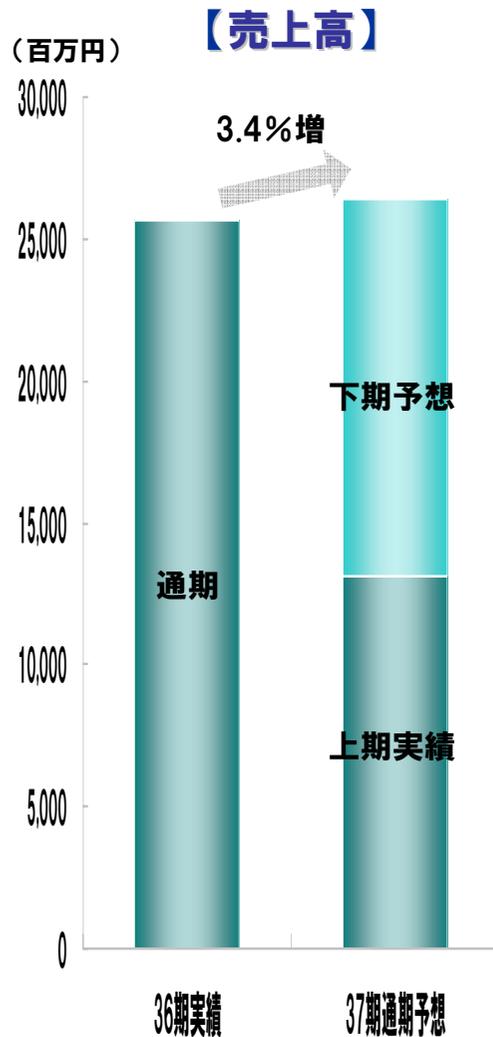


エリア別四半期売上高



- ❖ 当第2四半期決算概要
- ❖ 四半期連結業績の推移
- ❖ 今期の予想**
- ❖ 当社の経営戦略

連結業績予想



(百万円、%)	36期実績	37期予想(10/31開示)			対36期	
		上期実績	下期予想	通期予想	増減額	増減率
売上高	25,620	13,216	13,283	26,500	879	3.4
営業利益	700	328	△121	207	△493	△70.4
経常利益	351	408	△138	270	△81	△23.2
当期純利益	144	307	△10	297	152	106.0

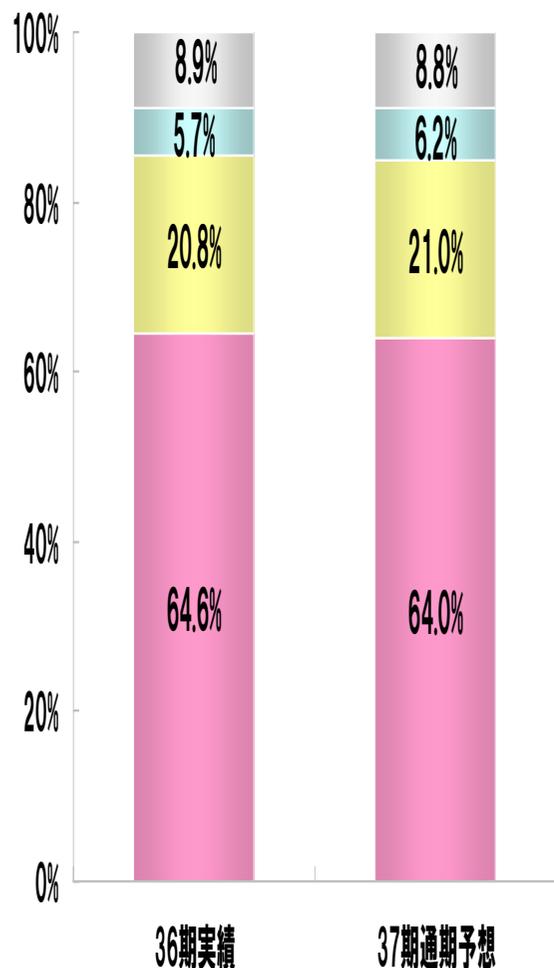
為替レート(円、%)

米ドル	85.72	79.81	75.00	77.40	△8.3	△9.7
ユーロ	113.13	113.78	105.00	109.39	△3.7	△3.3

37期上期実績に基づく為替感応度(理論値)
 (為替レート1円変動による営業利益影響額:12か月相当額)
 米ドル:22百万円
 ユーロ:64百万円

機種群別売上高予想

【構成比率】



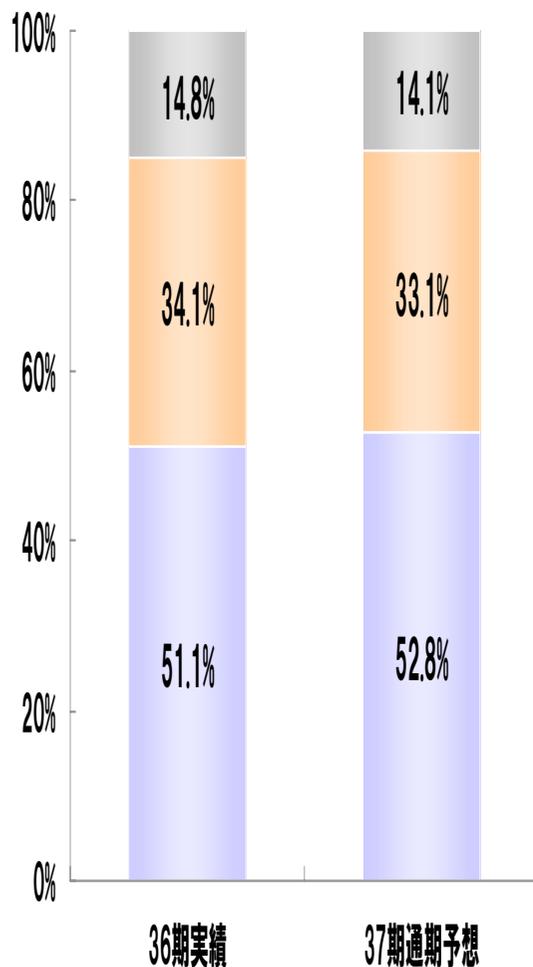
(百万円、%)	36期実績	37期予想(10/31開示)			対36期	
		上期実績	下期予想	通期予想	増減額	増減率
SG市場向け	16,564	8,509	8,448	16,958	393	2.4
IP市場向け	5,333	2,661	2,899	5,560	227	4.3
TA市場向け	1,450	798	853	1,652	202	13.9
その他	2,272	1,246	1,081	2,328	55	2.5
合計	25,620	13,216	13,283	26,500	879	3.4

SG: 為替の想定レートを円高としたことの影響による減収
 IP: エントリーマシンの拡販継続と稼働台数増加によるインク等
 消耗品売上の増加による増収
 TA: 新たな捺染インクの投入による製品本体の拡販による増収

SG市場向け IP市場向け TA市場向け その他

品目別売上高予想

【構成比率】



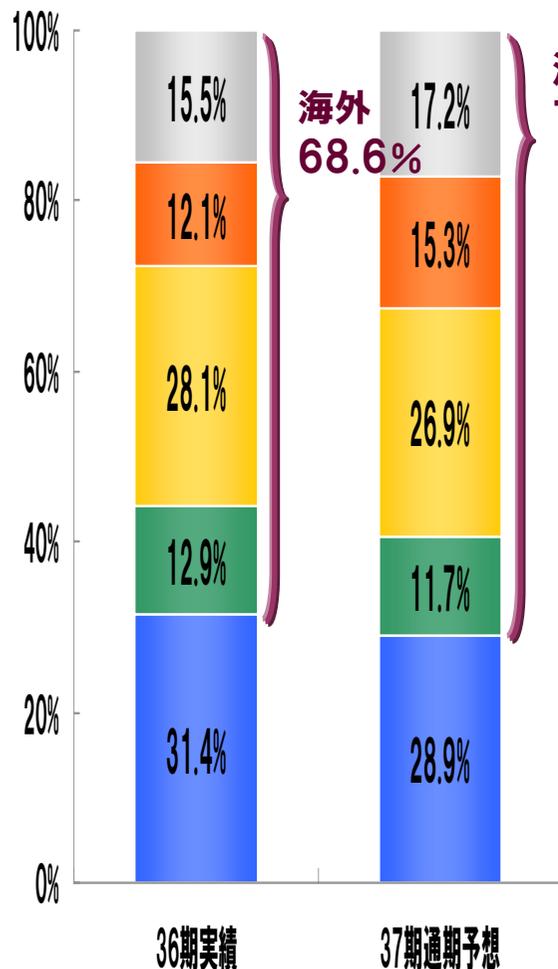
(百万円、%)	36期実績	37期予想(10/31開示)			対36期	
		上期実績	下期予想	通期予想	増減額	増減率
製品本体	13,107	6,662	7,336	13,998	891	6.8
インク	8,731	4,461	4,315	8,777	45	0.5
その他	3,781	2,092	1,631	3,723	△57	△1.5
合計	25,620	13,216	13,283	26,500	879	3.4

製品本体:新製品の投入、新興国での販売強化による増収
 インク:低価格インクの投入による単価の減少等を加味
 その他:保守パーツの値下げ等を加味

製品本体 インク その他

エリア別売上高予想

【構成比率】



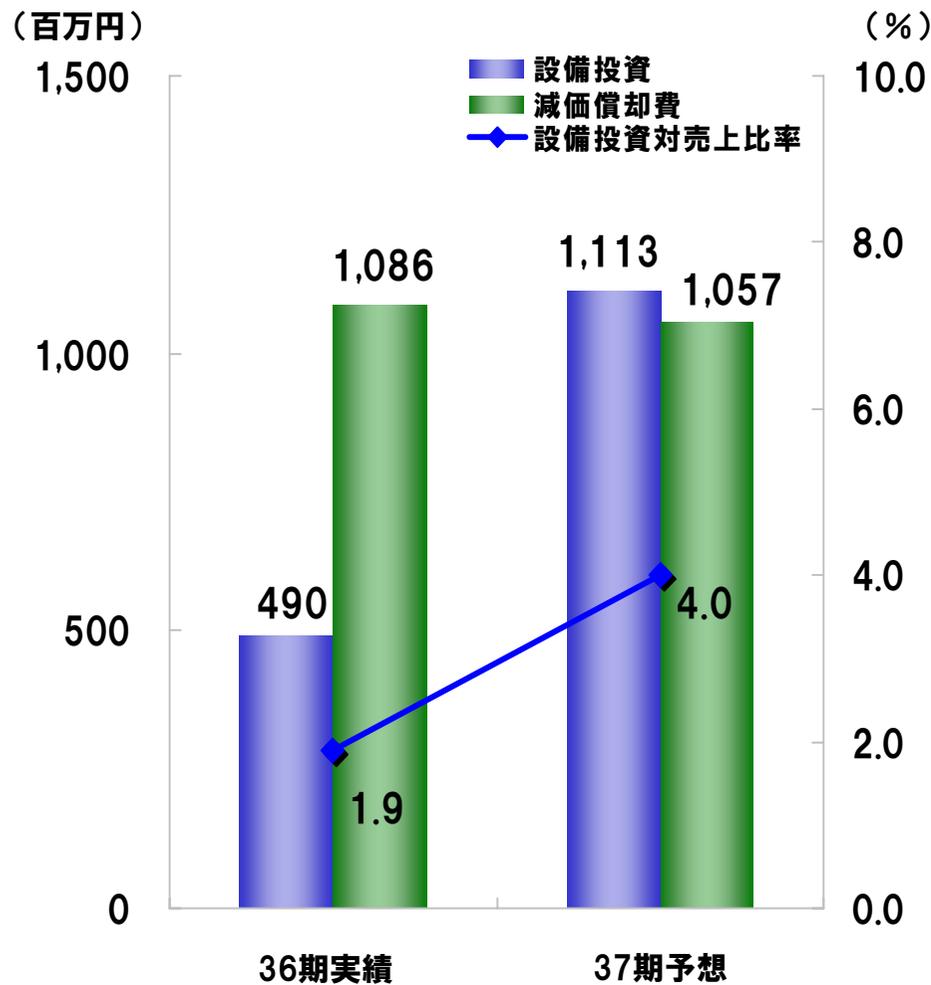
	36期実績	37期予想(10/31開示)			対36期	
		上期実績	下期予想	通期予想	増減額	増減率
国内	8,033	3,796	3,852	7,648	△384	△4.8
北米	3,311 (38.6M\$)	1,590 (19.9M\$)	1,511 (20.1M\$)	3,101 (40.0M\$)	△209 (1.4M\$)	△6.3 (3.7)
欧州	7,205 (63.6M€)	3,745 (32.9M€)	3,383 (32.2M€)	7,128 (65.1M€)	△77 (1.4M€)	△1.1 (2.3)
アジア	3,092	1,743	2,310	4,035	960	31.1
その他	3,976	2,340	2,226	4,567	591	14.9
合計	25,620	13,216	13,283	26,500	879	3.4

※上表中の、北米、欧州の下段()の数値は、現地通貨ベース

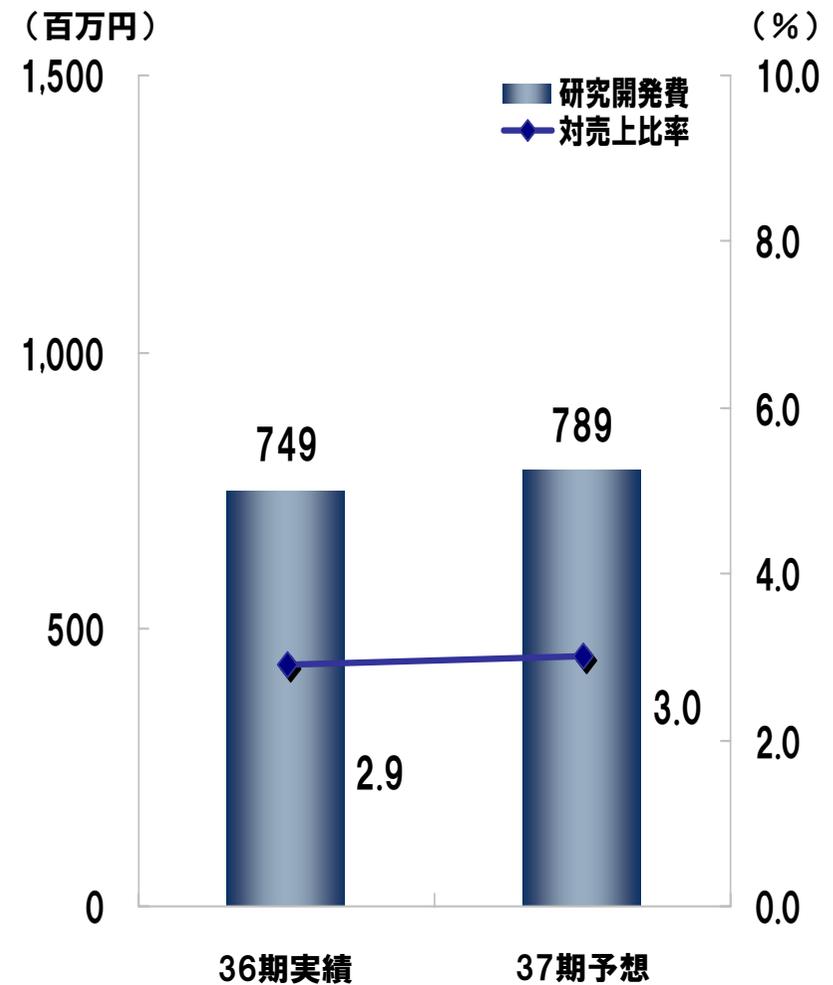
■ 国内 ■ 北米 ■ 欧州 ■ アジア ■ その他

設備投資、研究開発、減価償却予想

【設備投資・減価償却費】



【研究開発費・対売上比率】



- ❖ 当第2四半期決算概要
- ❖ 四半期連結業績の推移
- ❖ 今期の予想
- ❖ **当社の経営戦略**

3739経営戦略

経営スローガン：『ユーザー視点で取組む』

全社戦略 安定的な成長基盤確立のため、ミマキのグローバル展開を加速させる

営業・サービス力強化によるマーケットシェアの拡大

- ✓ 販売チャネルの構築・強化
⇒ディストリビューター・ディーラーの営業力アップのため管理強化を図る
⇒営業ノウハウを確立しグローバルに展開する
- ✓ サービス網の整備・充実
⇒コールセンター機能をフル活用する
⇒グローバルなカスタマーサポート体制を整備する
- ✓ トータルソリューションの提案
⇒プリント前後処理のノウハウを提供する

フレキシブル対応が可能な生産体制の構築とコスト削減への取組み

- ✓ 生産、調達のグローバル化によるコスト削減、リスク低減
⇒浙江御牧の黒字化を図り、コスト構造を改革するため、生産・物流体制を整備する
- ✓ 需要変動に対応するためのQCD(品質、コスト、納期)管理の強化
⇒製造品質管理体制をグローバルに展開する
⇒セイバン方式とMRP方式の組合せによる生産コストの削減ときめ細かな納期対応をする

ユーザーの儲けに繋がる「差別化」した商品開発

- ✓ より生産性の高い高画質商品の開発
⇒使う側の視点を重視した商品を開発する
- ✓ コストパフォーマンスの良いマシンとインクの開発
⇒インク、メディアを含めたトータルでコストメリットの図れる商品を開発する
- ✓ エコフレンドリーな商品開発
⇒省エネ・LED活用、エコメディアにプリント可能なマシン、エコインクを開発する

SG(広告・看板)市場向け 事業戦略 **Mimaki**

商品戦略

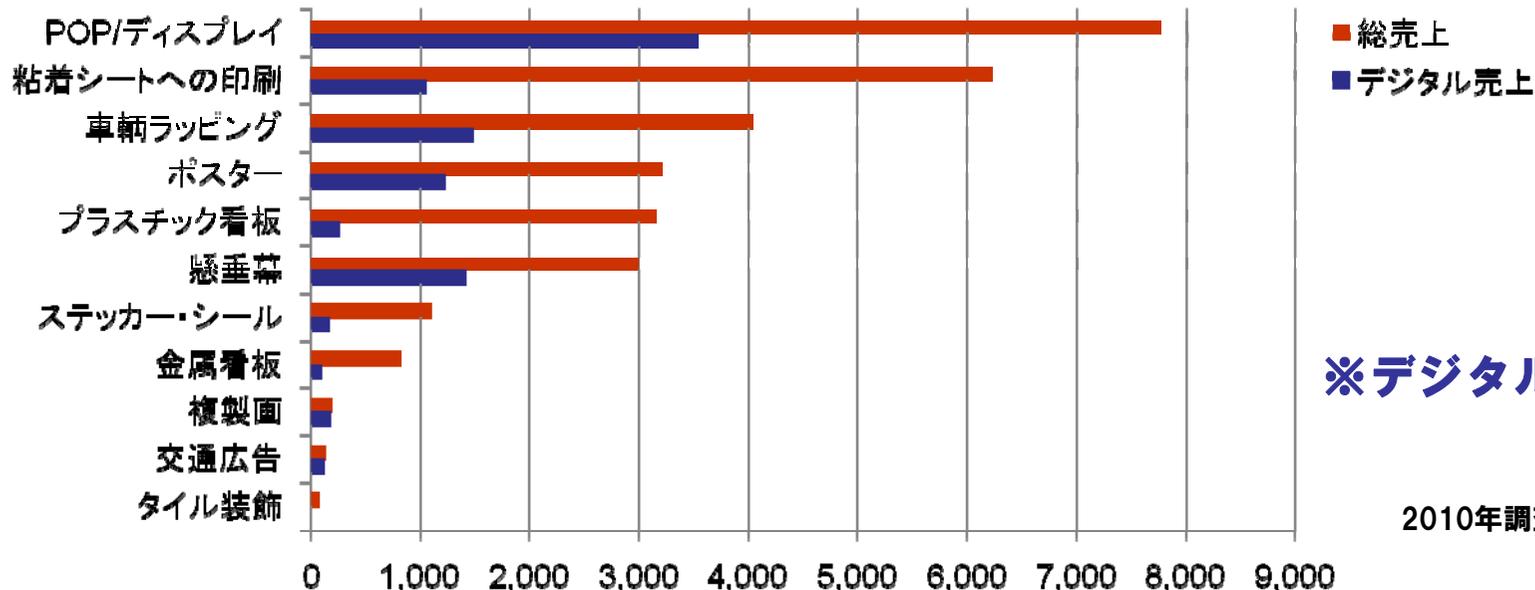
- 環境に優しいプリンタの開発
- 用途別に特長を持った商品の開発
- 高速プリントニーズに応える高画質・低ランニングコストプリンタの開発

販売戦略

- 新興国: 高画質、高付加価値商品の販売推進
- 先進国: 既存機種買い替えの促進
- 環境に優しいソフトサインの販売促進

米国SG市場デジタル進行度

単位: M\$



2010年調査会社推計データより

IP(産業用途)市場向け 事業戦略

商品戦略

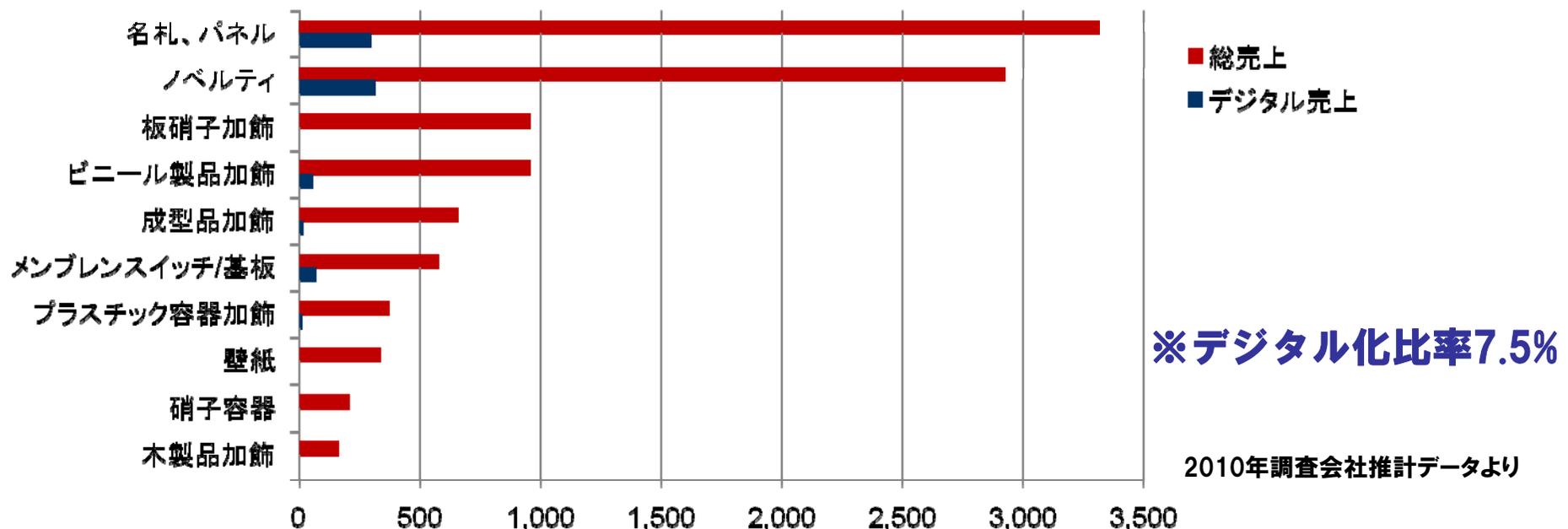
- 用途別に特長を持った商品の投入
- 高速化、サイズ展開により、競合に勝る商品企画の推進
- LED-UV技術を中心としたエコ・グリーン商品の開発

販売戦略

- 工業印刷市場へのオンデマンドプリントの提案
- 素材に適したプリントノウハウの提供
- ワークフローに合わせたシステム提案

米国IP市場デジタル進行度

単位：M\$



TA(布地・衣類)市場向け 事業戦略



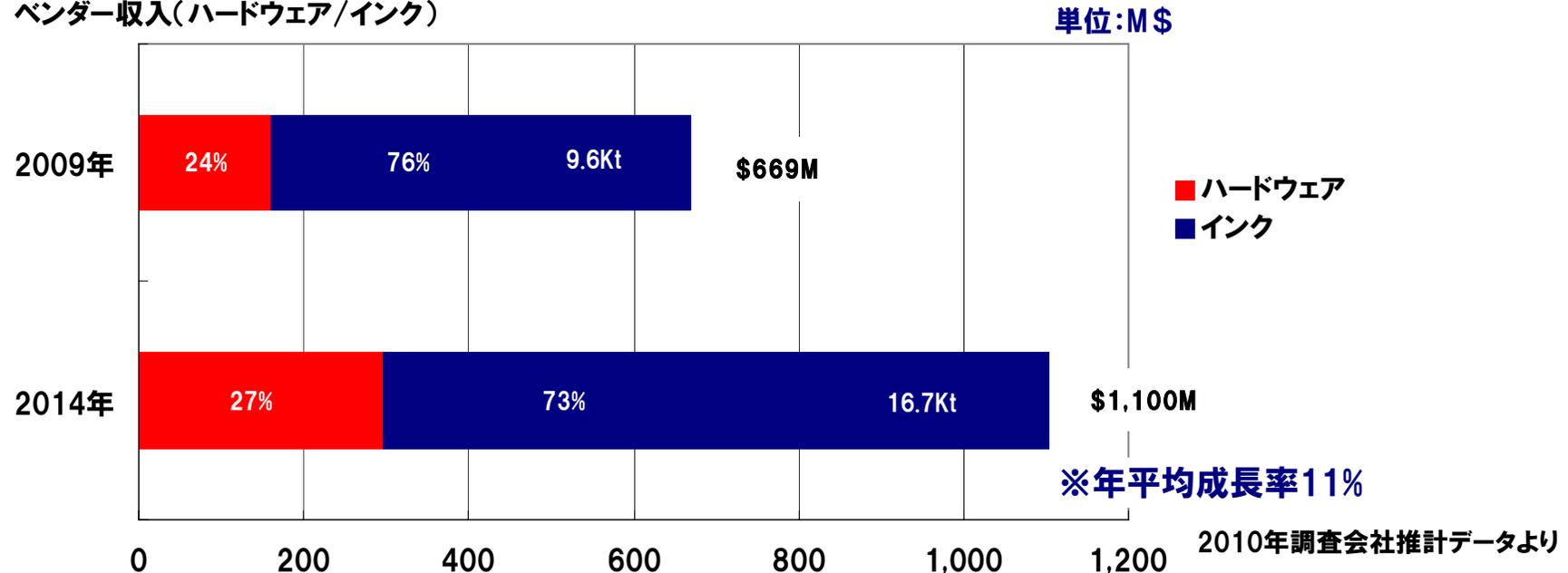
商品戦略

- 生産性を向上させた商品と低ランニングコストインクの市場投入
- 無人運転可能な高生産性機種の開発
- 捺染の排水汚染を軽減できるエコフレンドリーなシステムの市場投入

販売戦略

- 前後工程を含めたテキスタイル市場のデジタル化を推進
- インクを中心としたアフターマーケットビジネスの拡大
- エコフレンドリーな生地染色の推進

WWデジタルテキスタイル予測：ロールtoロール、フラットベッド/DTGプリンタ
ベンダー収入(ハードウェア/インク)



本資料に関するお問合せ先

株式会社 **ミマキエンジニアリング**

経営企画部 IR・広報グループ

TEL 0268 (64) 2281

E-mail mimaki-ir@mimaki.jp

〔本資料お取り扱い上のご注意〕

本資料は、株式会社ミマキエンジニアリング(以下、当社)を理解いただくため、当社が作成したもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることをご承知おきください。